

GHS対応「MSDS作成+ラベル発行」の統合システム登場

Flps Pro v4

最新の物質と法規で
GHS対応データを自動更新

GHS Assistant

フルカラー・ラベル発行システム
開発元：日本エレクトロニクス工業(株)

MSDS作成支援システム
開発元：(株)アサヒグラフィック

《FlpsProv4の特徴》

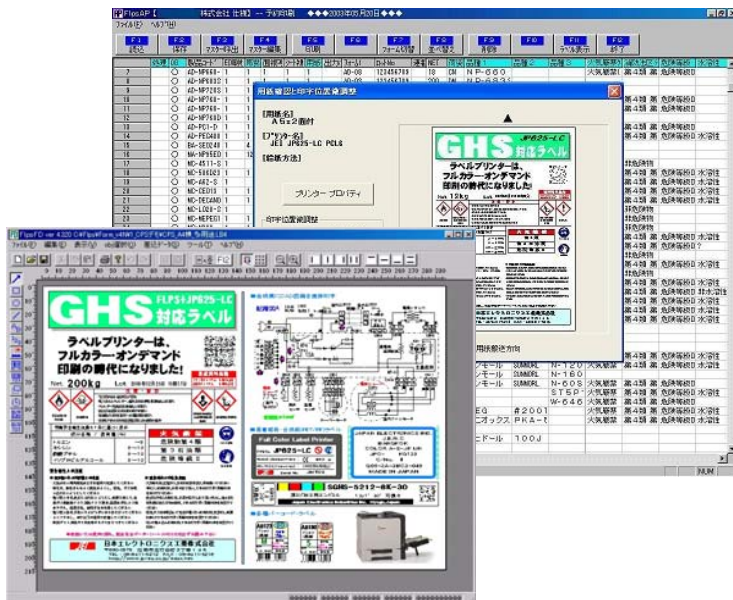
- ◆ GHSAssistantからの更新データを自動取込
- ◆ 無地用紙からフルカラーGHSラベルを簡単作成
- ◆ 全社共有データの一元管理でミスなく自動発行
- ◆ 多言語に対応(日英=標準版、中韓他=ML版)

《GHS Assistantの特徴》

- ◆ SDS文書と整合のとれたラベルデータをエクスポート
- ◆ 日本公表データとEU危険物質リストに対応
- ◆ 最新の法規・規格・各種危険有害性データに準拠
- ◆ 対応言語：日本語、英語、中国語(準備中)

GHSラベル発行業務を革新します

SDS/ラベル作成業務を画期的に効率アップ



GHS Assistant Server

メインメニュー

- MSDS編集**
 - MSDSを作成・編集・登録します
- 配布管理**
 - 文書配布先を登録・検索・編集します
- データ管理**
 - ユーザ固有データを登録・編集・管理します

LABEL編集

- ラベルの作成・編集・登録等ができます

データ管理

- ラベルのユーザ登録や編集等を行います

ヘルプ システム管理 開発者メニュー
ログアウト

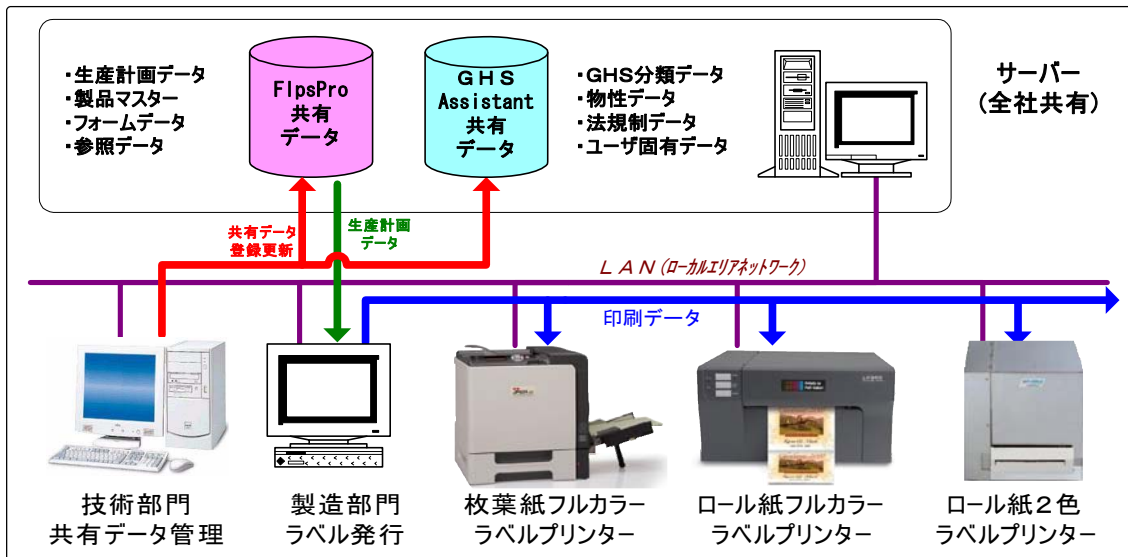
- ・生産データとリンク
- ・カスタマイズ機能充実
- ・正確適法な内容
- ・簡単な操作性

GHS 1111-1111-1111		GHS 1111-1111-1111		GHS 1111-1111-1111		GHS 1111-1111-1111		GHS 1111-1111-1111	
危険性	環境	健康	物理	環境	健康	物理	環境	健康	物理
1.2	15	13332	27°C	1.2	(20°C)	ca.0.9			
					(20°C)	1.16			

注意喚起語：危険
危険有害性情報
引火性の高い液体および蒸気
吸入すると有毒
軽度の皮膚刺激
強い眼刺激
生殖または胎児への悪影響のおそれ
単回暴露により臓器の障害
(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ
長期または反復暴露により臓器の障害
飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ

システム構成例

※ラベルデータ/物質データの全社一元管理により最新データ更新は1回で完了です



※LAN接続すれば、他社製プリンターも含めて自動運転できます



<GHS対応のラベル印字例>

■ラベル発行システム(FlpsProv4)

■オンライン自動発行ソフト <FlpsAP>

●ラベルをオンラインで連続発行

ホストからの生産計画データを受け取り、データベースへ蓄積。用紙ごとの並べ替えなど印刷準備を行った後、ラベルを連続で発行します。多忙な現場で起こりがちなオペレーションミスによる印刷のムダを減らし、コスト低減をはかります。

●ラベルフォームの一元管理

ラベルフォーム(フォーマットデータ)とラベルデータ(可変情報データ)の分離方式を採用。ラベルフォームを修正すると、対象となるすべてのデータで最新のラベルを発行できます。GHS、消防法、JISなど法改正にともなう印字フォーマットの急な修正・変更なども短時間で、すばやく対応します。

●ラベルデータの一元管理

ラベルデータ(可変情報データベース)の一元化により、多品種なラベルデータの管理が容易に行えます。マスターテーブルを更新することにより、すべての事業所や現場で、即時に新データに対応したラベルの発行が可能となります。

●簡易モードで逐次発行

破損や汚れなどで少量のラベルを再発行したい場合には、簡易モードでの手動発行が行えます。文字も大きく操作もかんたん。コンピュータに不慣れな方でも安心です。

●ログファイル自動生成

ラベルの発行日時とすべての印字データ(可変情報データ)を自動保存。万が一、ラベルの発行ミスが起きた場合の原因分析もすばやく行えます。

■ラベル・フォーム設計ソフト <FlpsFD>

●複雑なフォームもかんたんに作成可能

ラベルフォームの作成は、文字列やバーコード、画像などの印字オブジェクトを選択して配置するだけ。「WYSIWYG方式」の採用により、画面で見たとおりの美しいラベルが誰にでも手軽に作成できます。

●データベースとのリンクで、多様な差込み印刷を実現

設計したフォーム【FlpsFD】の可変情報部分をラベル発行プログラム【FlpsAP】の印字項目と連携させることで、データベースとのリンク付けが可能で、【FlpsAP】と連動した多様な差込み印刷が簡単に行えます。

●複雑高度化する印字機能にフレキシブルに対応

連番印字機能、チェックデジット計算機能、専用マクロコマンドなど、業務用ラベルに求められる最新の機能を搭載しました。高度で複雑な印字内容のラベルでもシンプルに作成できます。

●業務用ラベルに必要なマークを標準装備

PL警告マーク(102種類)、GHSマーク(19種類)、一般標準マーク(43種類)、荷扱いマーク(19種類)

■標準システム構成

構 成 品	数 量
フルカラー・ラベルプリンター (JP625-LC)	1台
ラベル発行ソフト (FlpsPro v4=FlpsFD v4+FlpsAP v4)	1式
ラベル発行ソフト (FlpsAP v4)・・・発行処理ソフト	必要数
システムパソコン(PC本体、モニター、OS)	1式
システム導入準備費(DB設計、フォーム設計など)	1式
納入設置教育費(プリンター及びソフト)	1式

■SDS作成支援システム(GHS Assistant)

■主な機能と特徴

●GHS分類区分を特定するデータ選択可能です

日本公表データ(ca.1500物質)+日本塗料工業会データベース第5版データand/or EU危険物質リスト(ca.3400物質)に準拠しGHS分類区分を特定できます。

●最新規格/法規に準拠しています

最新の国際規格と日本法規データに対応した文書を作成できます。(中国法規準備中)

●多言語に対応しています

日/英に対応、作成済み文書を言語変換できます(中英版準備中)

●社内コードで処理可能です

成分データをCAS番号または社内コード(単一成分、混合原料)で処理できます

●製品カテゴリ対応の警句設定できます

製品カテゴリ固有の警句を設定し効率よく文書を作成できます

●ユーザ固有データ登録が可能です

ユーザ固有危険有害性データを登録しユーザデータ資産に基づく文書を作成できます
製品特長に対応したユーザ固有警句を登録しカスタマイズ文書/ラベルを効率よく作成できます

●生産データとの連携が可能です

製造時に生成された基本情報をインポートし正確な文書を簡便に作成できます

●物理特性/分類の簡易特定が可能です

ICSCなどのデータに基づき多成分製品の引火性/爆発性などのデータ/分類を簡易出力できます

●簡明、簡潔な文書作成が可能です

少量梱包出荷製品にのみ適したERG警句を出力するなどの選択が容易に設定できます
微量含有成分に関わる該当データの出力を制御するなど簡潔な文書の作成支援機能があります

●ノウハウを保全できます

開示義務のない成分をマスキング、含有率を幅表示設定するなどノウハウを適切に保全できます

●ラベル情報を出力できます

SDSからラベル該当情報をエクスポートしSDSと整合性あるラベルを作成することができます

●ラベル発行システムとの連携が可能です

実績豊富な高機能ラベル発行システム(FlpsPro)と連携し、効率よい業務システムを構築できます
ラベル発行ソフト、ラベルプリンターとの連携デモも可能です

■標準システム構成

構 成 品
GHS Assistant本体(単独版)
GHS Assistant本体(サーバ版)
年間データ更新契約(月払い契約/年払い契約)
GHS Assistant組込・検査・教育
オペレーション教育(半日コース): 交通費別途
GHS Assistant導入準備(会社コード対応)



ホームページ: <http://www.jei-inc.co.jp/>
E-Mail: jei_cps00@jei-inc.co.jp

開発元 日本エレクトロニクス工業株式会社
CPS事業部 〒660-0878 兵庫県尼崎市北竹谷町3-146

ホームページ: <http://asahi-ghs.com/index.htm>
E-Mail: asada@asahi-ghs.com

開発元 株式会社アサヒグラフィック
〒525-0032 滋賀県草津市大路1-1-1

2010.7.7-m7

■実演デモをご希望の際は、
右の問合せ先までお申し込み下さい。

●希望の実演デモ内容

- ☐ GHS Assistantの詳細説明
- ☐ FlpsProv4との連携動作説明
- ☐ FlpsProv4詳細説明
- ☐ プリンターを使ったラベル発行

《お問合せ先》